

平成23年度6月補正(肉付け)予算(案)のポイント

予算規模等

平成23年度の当初予算が、義務的経費や継続事業を中心とした骨格予算であったことから、今回の補正予算は新規事業や政策的経費及び普通建設事業などの投資的経費を中心に編成し、福祉、教育、防災対策等市民生活に密着した分野への効率的・重点的な配分に努めました。

特に、防災対策については、より現実的で具体的な取り組みを行うこととし、国の公共事業費の一部留保に対しては、本市独自の経済対策を追加計上し地域経済の活性化に最大限配慮しました。

各会計の予算規模

会計区分	平成23年度			平成22年度 当初予算 D	増減率 (C/D)
	現計予算 A	6月補正 B	合計 C		
一般会計	1,525億4,000万円	96億3,000万円	1,621億7,000万円	1,593億3,200万円	1.8%増
特別会計	837億9,300万円		837億9,300万円	790億円	6.1%増
水道事業会計	165億8,000万円		165億8,000万円	180億6,000万円	8.2%減
公共下水道事業会計	184億3,100万円		184億3,100万円	190億8,700万円	3.4%減
計	2,713億4,400万円	96億3,000万円	2,809億7,400万円	2,754億7,900万円	2.0%増

プライマリーバランスと市債残高の推移

(単位:億円)

年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
プライマリー バランス	33	111	100	119	131	141	119	59	78
市債残高	2,019	2,102	2,097	2,069	2,037	1,980	1,948	1,921	1,875

補正予算の主要施策

単位:千円

1. 市民福祉の向上

- 民生委員児童委員活動費等交付金 11,907
- 老人福祉施設開設準備経費助成事業 24,000
- 障がい者介護・訓練等給付費事業 23,000
- 発達障がい児巡回専門員派遣事業 2,500
- 新家庭的保育事業 4,300
- 認可保育所研修費補助金 500
- 認可外保育施設児童健全育成支援事業 10,500
- 子育てに優しい地域づくり支援事業 59,795
- 地域で健康づくり研修会開催事業 1,400
- (仮称)大分市小児救急センター建設事業 97,000
- 自治会活動サポート事業 3,000
- 新大分市誕生100年記念式典 10,000

2. 教育・文化の振興

- 小中学校校舎耐震化推進事業 11,900
- 大道小学校校舎改築事業 128,900
- 坂ノ市小学校校舎改築事業 82,800
- 春日町小学校校舎改築事業 94,600
- 鶴崎小学校校舎改築事業 25,000
- 滝尾中学校施設整備事業 14,800
- あいさつOITA+1運動推進事業 4,875
- (仮称)市民図書館開館準備事業 8,798
- 市民図書館所蔵資料ICタグ装着事業 58,702
- 武漢美術館友好交流事業 500
- 大友氏遺跡事業 361,800

3. 防災安全の確保

- 津波対策事業 9,660
- 本庁舎屋上非常用発電機設置事業 3,000
- シンボルロード内飲料水兼用耐震性貯水槽等整備事業 6,740

- 外国人防災啓発事業 2,200
- 災害復旧・復興支援事業 31,500
- 土砂災害区域調査事業 12,000
- 災害対策ポンプ設置事業 78,000
- 佐賀関馬場地区浸水対策事業 9,000
- 統合型発信位置情報システム更新事業 12,000

4. 環境の保全

- みんなの森づくり市民植樹祭事業 1,600
- 新納骨堂等複合施設建設事業 1,000
- 地球温暖化対策推進事業 5,000
- 庁舎節電対策事業 50,000

5. 産業の振興

- 友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業 2,908
- 新「おおいたの幸」ブランド化支援事業 2,936
- 大分県ポートセールス実行委員会負担金 4,545
- 新東アジア観光客誘致促進事業 3,000
- 新大分市・長崎市共同観光PR事業 6,000
- 新森林セラピー魅力創出事業 5,370

6. 都市基盤の整備

- 大分駅周辺総合整備事業 2,746,234
- 横尾公共団地区画整理事業 854,324
- 浜町・芦崎・新川地区住環境整備事業 546,490
- 新下白木・田ノ浦海岸線桜並木風景街道整備事業 45,000
- 新大分駅高架下駐輪場整備事業 5,000
- 新指定道路台帳システム構築事業 9,000
- 新アスベスト除去事業 2,400
- 新子育て世帯の住み替え支援家賃補助金 3,200

市民協働のまちづくり

地域コミュニティの再生 434百万円

日本一きれいなまちづくり 101百万円

- 日本一きれいなまちづくり推進事業
- ポイ捨て防止対策事業
- 屋外広告物簡易除去事業
- 放置自転車対策事業
- 不法投棄監視ネットワーク事業
- きれいにしようおおいた推進事業など

安心・安全のまちづくり 177百万円

- 津波対策事業
- 外国人防災啓発事業
- 防災避難道路整備事業
- 防災情報メール配信事業
- 自主防災組織関連事業
- 防犯灯補助事業
- 木造住宅等耐震化促進事業
- 食の安全安心推進事業など

地球環境保全の取り組み 63百万円

- 地球温暖化対策推進事業
- 廃食用油回収事業
- 緑のカーテン設置事業
- 段ボールコンポスト普及啓発事業
- みんなの森づくり事業
- 雨水貯留施設設置補助金など

7本柱による取り組み

あいさつと笑顔があふれるまちづくり 5百万円

- あいさつOITA+1運動推進事業
- 豊の都市校区ひとづくり推進事業

市民の健康づくり 499百万円

- 地域で健康づくり研修会開催事業
- 大分市民健康ネットワーク協議会交付金
- 健康推進員地域活動事業
- 市民健診・がん検診事業
- 特定健診事業
- ふれあいサロン事業
- 食生活・栄養改善推進事業など

スポーツによるまちづくり 66百万円

- ホームタウン関連事業
- 大分市スポーツフェスタ
- 総合型地域スポーツクラブ事業など

※金額は6月補正後予算額

東日本大震災関連予算

大分市の災害対策及び被災地支援として措置

1億500万円

- 大分市の災害対策等に係る取組 73,500千円
 - ・津波対策事業 9,660千円
 - ・防災避難道路整備事業 40,000千円
 - ・学校施設等耐震化の前倒し 11,900千円
 - ・本庁舎屋上非常用発電機設置事業 3,000千円
 - ・外国人防災啓発事業 2,200千円
 - ・シンボルロード内飲料水兼用耐震性貯水槽等整備事業 6,740千円
- 被災地・被災者への支援に係る取組 31,500千円
 - ・災害復旧・復興支援事業の職員派遣に係る経費 26,000千円
 - ・物資送付に係る経費 5,500千円

経済対策への取り組み

国の公共事業費5%留保等の影響に対応する大分市独自の経済対策として単独事業費を追加計上

10億円

○事業費の内訳について

- ・道路、河川等維持補修事業 417,000千円
- ・小中学校、社会体育施設等整備事業 235,600千円
- ・街路、公園施設等整備事業 197,000千円
- ・農道、林道等整備事業 60,000千円
- ・葬斎場改修等事業 40,000千円
- ・消防施設整備事業 25,000千円
- ・文化施設等改修事業 16,000千円
- ・その他 9,400千円

マニフェスト

『新NEXT(ネクスト)大分構想』として掲げた公約(マニフェスト)を具現化

- 新NEXT大分構想は、8つの分野から成り、6月補正では、8つの分野全てに亘り約3億8,400万円を予算措置
- 当初予算で既に計上済みの約18億6,200万円と合わせると約22億4,600万円を予算措置